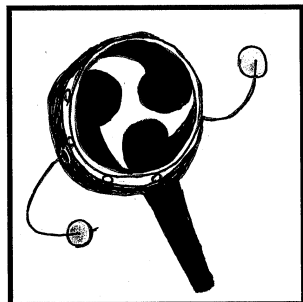
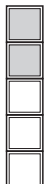
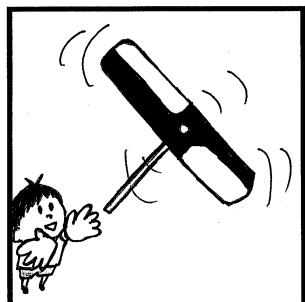
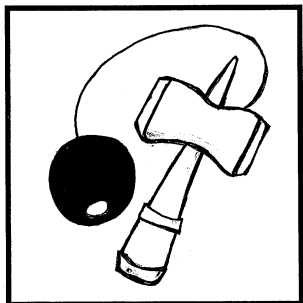
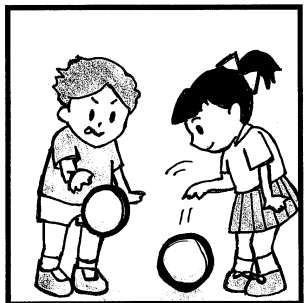


第39回 パズル

イラスト 林田 愛



解き方は、イラスト横の色網のかかったワクの文字を並べると、ある言葉になります。それが答えです。今回のテーマは「昔遊び」。

答えのヒントは 「マンネリ化で飽きちゃった？」

答えがわかったら、答えを書いてご応募ください。正解者の中から抽選で5名様に図書カードを贈呈します。

ハガキの余白もしくはメールに簡単なお便りを書いていただければ幸いです(なんでもOKです。私の健康法、最近の出来事、嬉しかった事、楽しかった事、好きな歌、みんなと共感したい事などなど)。「城南の保健」を盛り上げる意味でもお願いします。

なお、当選者のお名前と、お便りの内容を紹介するので、匿名希望の方はその旨明記してください。皆様のご応募、お待ちしております。

【応募方法】 ハガキもしくはメールに答え、住所、氏名、年齢、できれば簡単なお便りをご記入の上、下記へお送り下さい

メールの方は、kikansi@jonanhoken.gr.jpまでお送りください

ハガキの方は、〒143-0012 大田区大森東4-6-15-101

サンマンション 城南保健生協編集部まで

【×切り】 2024年10月4日(金)

* 前回第38回パズルの答えは「いったんもめん」

当選者は、大野孝、田中茂、小河原ナホミ、江崎洋子、土田得広(応募28名)

「よ3ず(なんでも)相談」無料

どんな相談でもできます。弁護士の相談も受けられます。

【品川】 毎週火曜と木曜 10時~12時
場所はゆたか診療所3階 応接室(品川区豊町4-18-21)
相談担当は
火: 植田栄一(生協理事) 木: 橋本雪子(看護師)
• 法律相談は月2回(要電話予約03-3781-4723 ゆたか診療所)
担当は串山弁護士と富沢弁護士(五反田法律事務所)
第1水曜 13時30分~15時30分 第3月曜 13時~15時

【大田】 月曜~金曜 10時~12時
場所は大森中診療所6階 聴力検査④(大田区大森中1-22-2)
相談担当は
月: 宮田富美男(社会保険労務士)
火: 前沢淑子(生協常務理事)
水: 村松 茂(生協理事)
木: 色部 祐(社会保険労務士)
金: 第1=清水 洋(元大田病院事務長) 第2=医療社会課
第3=看護師(大田病院)
第4=大澤千恵子(看護師・認知症専門相談) 第5=介護保険室

法律相談は月2回(要電話予約03-6404-2301 大森中診療所)
相談担当は佐藤弁護士と早瀬弁護士(東京南部法律事務所)
第1・第4水曜 13時~15時 会場は大森中診療所6階「小児科②」
お薬相談(相談担当は大森薬局薬剤師)と成年後見専門相談(司法書士)
は、まずお電話を(03-3762-0266城南保健生協・横山まで)。相談日と時間の調整させていただきます。

歯科よろず相談について
第2・4火曜日13時30分~14時 大田歯科玄関前に行っています
電話やZOOMでの相談も可です。詳しくは大田歯科3762-0418まで

認知症Q&A

No. 58

回答はグループホーム 虹の家みちづか看護師 大澤千恵子さん

Q 前頭側頭型認知症とは

A 4大認知症のひとつです。

脳の側頭葉に変化が起き、社会性や計画したり、判断する力が低下して、認知機能障害を認め、日常生活が阻害されてきます。



アルツハイマー型認知症とは異なった症状で発症し、本人は気付かずに、周囲も「変だな」と思っても認知症とは気づかず、進行していくことがあります。症状の特徴は、無関心、無気力、共感したり、感動することが薄れ、他人と交流することが減ってきます。また、礼儀やマナーがわからなくなり、社会的に適切な行動が出来なくなってくるのが特徴です。指摘さ

れても、取り繕ったり、作り話で誤魔化そうとするとはなく、悪びれることもなく、あっけらかんとした行動をとるようになります。他人から、どう思われるか、一切気にしません。また、食べることに固執して、早食いし、詰まらせそうになるのを、食べ物を離そうとすると余計に食べ物にしがみついたり、コップに入れようとするなど症状が現れます。食べられないものを口に運ぶ異食も現れます。饅頭やアイスクリームなど、あれば何個でも食べるとか他人のものも食べようとして

ひとつのことを持続できずに、立ち去ったり、歩き回っていたりします。尿失禁も早期に現れます。しゃべらなくなり、進行すると緘黙となっていくます。50歳位から発症することが多く、若年性のもので、難病に指定されています。医療費が3割の方は2割負担に軽減されます。上限額の軽減もあり、65歳まで障害年金の支給もあります。保健所に相談すると申請方法を丁寧に教えてくれます。

城南の保健(機関誌)配布ご協力をお願い 手配りボランティアさんを募集しています

- 城南の保健は年間6回の発行です(1月、3月、5月、7月、9月、11月)
• 下記の地域で、手配りできるという方がいましたら連絡下さい
• 事務局が、ご自宅までお届けしますので、届いたら一週間以内を目安に、各個人宅のポストに入れて下さい(可能な方はピンポンして「お元気ですか?」の声かけを)
* 配達援助金として、1部20円をお渡しします(年2回お渡し)
* 生協は組合員の自主的な組織です。皆さんの力で成り立っています。ぜひご協力をお願いします
* 手配りが可能な方は3762-0266生協本部まで連絡をお願いします

Table with 3 columns of distribution areas: 大森西1-1~17 (76部), 大森西7-3~8 (4部), 東雪谷2-6~28 (4部); 大森西4-18のみ (4部), 蒲田1-1~28 (16部), 東雪谷3-17~22 (4部); 大森西5-13~16 (15部), 蒲田2-1~22 (27部), 東雪谷5-11~40 (10部); 大森西5-26~30 (5部), 蒲田4-18~38 (11部), 南雪谷1-3~15 (6部)

独り言 9

鏡 政子

最近になって戦争を語り継ぐ事の大切さが取り上げられている。体験者がいなくなってきたからだろうか。体験者としての私は、子どもがまだ小学校の低学年の頃、そろそろ伝えようと思った。



「お母さんはね、お父さんが兵隊に行って戦死して、何を説明するには、子どもの年齢を考えると弁解する言葉が浮かんでこなかった。三皇陛下のお誕生日は学校が休みなのに、なんで、僕の誕生日は休みにならないの」という、無邪気な質問に、可笑しやう。